

症例別モードおよび出力設定の目安

【皮膚科／形成外科】

症例名	製品名	形状 No.	モード	出力 (S5)	出力(DUAL)
皮膚切開	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT	8~11	10~15
眼瞼下垂	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT BLEND COAG	8~11 10~20 8~20	10~15 12~20 8~15
眼瞼下垂	モノポーラ フォーセップ	EJ01、EJ02	BLEND COAG	15~25 8~12	20~30 10~15
		EJ03、EJ04	BLEND COAG	10~15 6~10	15~25 8~15
瘻孔切除	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	BLEND COAG	20~30 25~30	25~35 30~35
腋臭症	エンパイア ニードル電極	EE301、EE305	CUT BLEND COAG	8~11 15~25 15~25	10~15 15~30 15~30
褥瘡	ループ電極 針電極 ボール電極	B1D、C3D (デブりに使用)	BLEND	13~25	15~25
		EE305、A3D (剥離に使用)	BLEND	15~20	15~20
		D8D (止血に使用)	COAG	10~20	10~20
脂漏性角化症 (扁平な母斑)	ボール電極 焼灼用電極	D8D	COAG	8~15	10~15
		F1D	FULGURATE	5~10	7~12
隆起性病変	ループ電極	B1D ラウンド型ループ電極	CUT	10~15	13~20
		C3D ダイヤモンド型ループ電極	BLEND	10~20	13~25
静脈湖	焼灼用電極	F1D	COAG	8~15	10~15
陥入爪	爪床用電極	H10	COAG	10~15	10~15
脱毛	マイクロ 絶縁針電極	H137 (H136 専用ハンドピース必要)	COAG	1~2	1~3
毛細血管拡張症	マイクロ 絶縁針電極	H137 (H136 専用ハンドピース必要)	COAG	1~2	1~3
バイポーラ・フォーセップ		ACBF-012、J1	BIPOLAR	2~10	2~10
		ACBF-013、J11	BIPOLAR	10~15	10~15

※モノポーラを使用する際は、必ず対極板を患者様に接地してご使用ください。

※出力設定はあくまでも目安となります。切開・凝固時の組織への変化を見ながら調整してください。

